別冊５－１

令　和　７　年　度

三芳水道企業団水道事業会計決算書

目　　次

決算書類

令和７年度三芳水道企業団水道事業決算報告書 …… 3
(1) 収益的収入及び支出 …… 3
(2) 資本的収入及び支出 …… 4
令和７年度三芳水道企業団水道事業損益計算書 …… 5
令和７年度三芳水道企業団水道事業剰余金計算書 …… 7
令和７年度三芳水道企業団水道事業欠損金処理計算書 …… 8
令和７年度三芳水道企業団水道事業貸借対照表 …… 9

事業報告書

令和７年度三芳水道企業団水道事業報告書 …… 15
１　概況 …… 15
(1) 総括事項 …… 15
(2) 経営指標に関する事項 …… 17
(3) 議会議決事項 …… 19
(4) 行政官庁許認可事項 …… 19
(5) 職員に関する事項 …… 20
(6) 料金その他供給条件の設定，変更に関する事項 …… 21
２　工事 …… 22
(1) 改良工事の概況 …… 22
(2) 保存工事の概況 …… 31
３　業務 …… 36
(1) 業務量 …… 36

(2) 事業収入に関する事項 …… 37
(3) 事業費に関する事項 …… 38
(4) その他主要な事項 …… 39
４　会計 …… 40
(1) 重要契約の要旨 …… 40
(2) 企業債及び一時借入金の概況 …… 41
(3) その他会計経理に関する重要事項 …… 41
５　附帯事項 …… 42
(1) 受託工事の概況 …… 42
６　その他 …… 42
(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実 …… 42
(2) 補助金等の使途について …… 42
(3) その他 …… 42

その他の書類

キャッシュ・フロー計算書 …… 43
収益費用明細書 …… 45
固定資産明細書 …… 49
企業債明細書 …… 50

参考資料

資本的収入及び支出に関する事項 …… 55
資本収支明細書 …… 56
貯蔵品明細書 …… 57
自己資本金明細書 …… 58

三芳水道企業団水道事業

令和7年度三芳水道企業団水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出　　※※※

収　入

区　分	予算額				決算額	予算額に比べ決算額の増減	備　考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合計			
	円	円	円	円	円	円	
第1款　水道事業収益	2,477,869,000	0	0	2,477,869,000	2,401,799,088	△ 76,069,912	
第1項　営業収益	1,727,937,000	0	0	1,727,937,000	1,695,624,915	△ 32,312,085	(うち，仮受消費税及び地方消費税153,494,896円)
第2項　営業外収益	749,930,000	0	0	749,930,000	690,391,438	△ 59,538,562	(うち，仮受消費税及び地方消費税2,338,880円)
第3項　特別利益	2,000	0	0	2,000	15,782,735	15,780,735	

支　出

区　分	予算額								決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備　考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計				
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1款　水道事業費用	2,458,589,000	45,991,000	0	0	0	2,504,580,000	0	2,504,580,000	2,442,842,262	0	61,737,738	
第1項　営業費用	2,419,937,000	43,476,000	1,245,240	0	0	2,464,658,240	0	2,464,658,240	2,403,346,221	0	61,312,019	(うち，仮払消費税及び地方消費税148,395,435円)
第2項　営業外費用	33,452,000	0	1,000,000	0	0	34,452,000	0	34,452,000	32,869,910	0	1,582,090	
第3項　特別損失	200,000	0	457,537	0	0	657,537	0	657,537	6,626,131	0	△ 5,968,594	(うち，仮払消費税及び地方消費税35,814円)
第4項　予備費	5,000,000	2,515,000	△ 2,702,777	0	0	4,812,223	0	4,812,223	0	0	4,812,223	

(注)　第1項営業費用中，地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書きの規定による予算超過支出額：貸倒損失12,200円，たな卸資産減耗費284,520円，固定資産除却費41,427,027円
　　第3項特別損失中，地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書きの規定による予算超過支出額：過年度損失修正損5,968,594円

(2) 資本的収入及び支出

収　　入

区　　分	予　算　額						決　算　額	予算額に比べ決算額の増減	備　　考
	当　初 予　算　額	補　　正 予　算　額	小　　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費逓次繰越額に係る財源充当額	合　　計			
	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1款　資本的収入	446,242,000	467,946,000	914,188,000	85,882,580	0	1,000,070,580	511,732,425	△ 488,338,155	
第1項　企業債	435,200,000	103,200,000	538,400,000	83,300,000	0	621,700,000	447,300,000	△ 174,400,000	
第2項　出資金	0	52,523,000	52,523,000	0	0	52,523,000	52,523,000	0	
第3項　負担金	11,042,000	8,924,000	19,966,000	2,582,580	0	22,548,580	11,909,425	△ 10,639,155	
第4項　補助金	0	303,299,000	303,299,000	0		303,299,000	0	△ 303,299,000	

支　　出

区　　分	予　算　額						決　算　額	翌年度繰越額			不用額	備　　考
	当　初 予算額	補　正 予算額	予備費 支出額	小　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合　計		
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1款　資本的支出	873,685,000	607,347,000	0	1,481,032,000	119,311,000	0	1,600,343,000	962,354,004	0	0	0	637,988,996	
第1項　建設改良費	618,704,000	607,347,000	0	1,226,051,000	119,311,000	0	1,345,362,000	713,496,701	0	0	0	631,865,299	(うち，仮払消費税及び地方消費税62,134,872円)
第2項　企業債償還金	249,981,000	0	0	249,981,000	0	0	249,981,000	248,857,303	0	0	0	1,123,697	
第3項　予備費	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	

資本的収入額511,732,425円が，資本的支出額962,354,004円に不足する額450,621,579円は，当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額61,056,785円，過年度分損益勘定留保資金389,564,794円で補てんした。

令和７年度三芳水道企業団水道事業損益計算書

（令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで）

（単位　円）

１ 営業収益			
(1) 給水収益	1,531,277,920		
(2) その他営業収益	10,852,099	1,542,130,019	
２ 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,321,422,590		
(2) 配水及び給水費	168,323,820		
(3) 総係費	222,722,420		
(4) 減価償却費	400,092,409		
(5) 資産減耗費	142,389,547	2,254,950,786	
営業損失			712,820,767
３ 営業外収益			
(1) 加入者負担金	23,210,000		
(2) 関係市補助金	277,134,000		
(3) 県補助金	257,179,000		
(4) 長期前受金戻入益	102,512,641		
(5) 引当金戻入益	3,313,065		
(5) 雑収益	3,830,538	667,179,244	
４ 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	31,603,423		
(2) 雑支出	34,540,375	66,143,798	601,035,446
経常損失			111,785,321

5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	15,440,735		
(2) その他特別利益	342,000	15,782,735	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	6,590,317	6,590,317	9,192,418
当年度純損失			102,592,903
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			5,505,363
当年度未処理欠損金			97,087,540

令和７年度三芳水道企業団水道事業剰余金計算書

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位　円）

	資本金	剰余金											資本合計
		資本剰余金							利益剰余金				
		工事負担金	国庫補助金	県補助金	寄附金	受贈財産評価額	その他資本剰余金	資本剰余金合計	減債積立金	利益積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	5,097,148,089	485,529,130	81,339,711	50,724,576	0	31,349,278	5,463,242	654,405,937	0	807,220,792	9,889,218	817,110,010	6,568,664,036
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	9,889,218	0	△ 9,889,218	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
条例第4条による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	9,889,218	0	△ 9,889,218	0	0
条例第6条による処理額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利益積立金による欠損補填	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	5,097,148,089	485,529,130	81,339,711	50,724,576	0	31,349,278	5,463,242	654,405,937	9,889,218	807,220,792	0	817,110,010	6,568,664,036
当年度変動額	62,611,596	△ 3,939,214	0	0	0	△ 1,566,149	0	△ 5,505,363	0	0	△ 97,087,540	△ 97,087,540	△ 39,981,307
移行処理	10,088,596	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,088,596
移行誤りによる更正	10,088,596	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,088,596
一般会計出資金の受入	52,523,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,523,000
企業債の借入れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債の償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受贈財産の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産除却による減少	0	△ 3,939,214	0	0	0	△ 1,566,149	0	△ 5,505,363	0	0	0	0	△ 5,505,363
減債積立金の取崩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未処分利益剰余金の処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
当年度純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 97,087,540	△ 97,087,540	△ 97,087,540
当年度末残高	5,159,759,685	481,589,916	81,339,711	50,724,576	0	29,783,129	5,463,242	648,900,574	9,889,218	807,220,792	（当年度未処理欠損金）△ 97,087,540	720,022,470	6,528,682,729

（注）　1　この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。
2　議会の議決による処分額の欄は、地方公営企業法（以下「法」という。）第32条第2項から4項の規定により議決による処分を行ったものについて、条例第4条による処分額の欄は、法第32条第2項及び3項の規定に基づく、三芳水道企業団水道事業の設置等に関する条例の規定により処分を行ったものについて、それぞれ記載するものであること。
3　条例第6条による処理額の欄は、法第32条の2の規定に基づく三芳水道企業団水道事業の設置等に関する条例の規定により処理を行ったものについて記載するものであること。

令和７年度　三芳水道企業団水道事業欠損金処理計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	利益積立金	未処理欠損金
当年度末残高	5,159,759,685	648,900,574	807,220,792	△97,087,540
議会の議決による処理額	0	0	0	0
条例第4条による処分額	0	0	0	0
減債積立金の積み立て	0	0	0	0
条例第6条による処理額	0	0	△97,087,540	97,087,540
利益積立金による欠損補填	0	0	△97,087,540	97,087,540
処分後残高	5,159,759,685	648,900,574	710,133,252	（繰越欠損金） 0

（注）１　この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。
２　条例第4条による処分額の欄は、法第32条第2項及び第3項の規定に基づく三芳水道企業団水道事業の設置等に関する条例の規定により処分を行ったものについて記載するものであること。
３　条例第6条による処理額の欄は、法第32条の2の規定に基づく三芳水道企業団水道事業の設置等に関する条例の規定により処理を行ったものについて記載するものであること。

令和７年度三芳水道企業団水道事業貸借対照表

（令和８年３月３１日）

（単位　円）

資　　産　　の　　部

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		975,924,518		
ロ 建物	257,129,699			
減価償却累計額	△176,929,474	80,200,225		
ハ 建物付属設備	6,606,600			
減価償却累計額	△5,456,598	1,150,002		
ニ 構築物	19,851,381,108			
減価償却累計額	△11,076,526,072	8,774,855,036		
ホ 機械及び装置	3,563,601,923			
減価償却累計額	△2,820,375,692	743,226,231		
ヘ 車両運搬具	21,469,293			
減価償却累計額	△18,498,016	2,971,277		
ト 工具,器具及び備品	291,204,996			
減価償却累計額	△127,244,788	163,960,208		
チ 船舶	725,000			
減価償却累計額	△688,750	36,250		
リ 建設仮勘定	0	114,316,093		
有形固定資産合計	0	0	10,856,639,840	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		448,309		
無形固定資産合計			448,309	
(3) 投資その他の資産				
イ その他投資		106,520		
投資合計			106,520	
固定資産合計				10,857,194,669

2 流動資産			
(1) 現金預金		1,026,952,145	
(2) 未収金	157,284,245		
貸倒引当金	△782,045	156,502,200	
(3) 貯蔵品		18,251,738	
(4) 前払金	0		
流動資産合計	0	0	1,201,706,083
資産合計			12,058,900,752
負　債　の　部			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,730,563,714		
企業債合計		2,730,563,714	
(2) 引当金	0		
イ 退職給付引当金	121,946,146		
引当金合計	0	121,946,146	
固定負債合計			2,852,509,860
4 流動負債	0		
(1) 企業債		0	
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,024,796	0	
企業債合計		219,024,796	
(2) 未払金		343,172,297	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	21,609,829		
引当金合計		21,609,829	
(4) その他流動負債		477,259	
流動負債合計			584,284,181

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 工事負担金	2,201,369,115		
ロ 国庫補助金	3,070,794,481		
ハ 県補助金	89,322,854		
ニ 関係市補助金	10,064,000		
ホ 受贈財産評価額	461,908,511		
長期前受金合計		5,833,458,961	

(2) 収益化累計額

イ 工事負担金	△1,406,812,735		
ロ 国庫補助金	△1,959,469,306		
ハ 県補助金	△66,598,052		
ニ 関係市補助金	△9,560,800		
ホ 受贈財産評価額	△297,594,086		
収益化累計額合計		△3,740,034,979	
繰延収益合計			2,093,423,982
負債合計			5,530,218,023

資　本　の　部

6 資本金

(1) 自己資本金

イ 固有資本金	165,864,456		
ロ 繰入資本金	4,132,294,000		
ハ 組入資本金	861,601,229		
自己資本金合計		5,159,759,685	
資本金合計			5,159,759,685

7 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 工事負担金	481,589,916		
ロ 国庫補助金	81,339,711		
ハ 県補助金	50,724,576		
ニ 受贈財産評価額	29,783,129		
ホ その他資本剰余金	5,463,242		
資本剰余金合計		648,900,574	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	9,889,218		
ロ 利益積立金	807,220,792		
ハ 当年度未処理欠損金	97,087,540		
利益剰余金合計		720,022,470	
剰余金合計			1,368,923,044
資本合計			6,528,682,729
負債資本合計			12,058,900,752

注記

重要な会計方針

１　　資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

量水器 先入先出法による原価法

材　料 先入先出法による原価法

薬　品 先入先出法による原価法

２　　固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法　　定額法による。

・主な耐用年数

建物	４～６５年
構築物	３～８０年
機械及び装置	４～６０年
工具，器具及び備品	２～１５年

(2) 無形固定資産

・電話加入権　　償却無し

３　　引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

千葉県市町村総合事務組合における積立金相当額と当事業年度末における職員（派遣職員は除く）に対する要支給額の差額を計上した。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため，当年度末における支給見込額に基づき，当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため，貸倒実績率等により，回収不能見込額を計上している。

4　　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

5　　その他

三芳水道企業団水道事業の設置等に関する条例第６条の規定により当年度未処理欠損金は利益積立金により欠損補填する。

安房地域水道事業の統合・広域化に関する基本協定第８条第２項により未利用資産（土地）の処分として，65,212,082 円（館山市 30,753,255 円，南房総市 34,458,827 円）を除却損として計上した。

未利用資産のうち一筆について，民間団体へ土地を譲渡し除却損として、1,363,999 円計上した。（館山市神余 4359-184（神余３号井跡地）

統合に伴う資産精査の結果，固定資産台帳への計上誤りの土地（南房総市増間 555－2 外 18 件）が発見されたため除却損として 1,971,093 円計上した。

統合に伴う資産精査の結果，固定資産台帳に未計上の土地（南房総市富浦町多田良 1279-11　外 17 件）が発見されたため、土地 10,088,596 円を計上した。

統合に伴う資産精査の結果,廃棄済固定資産(無形固定資産 216,491 円,建物 4,990,681 円,建物付属設備 474,908 円,構築物 6,560,439 円，機械及び装置 27,832,262 円，工具器具及び備品 1,973,093 円）が発見されたため，除却損として計上した。

令 和 7 年 度 三 芳 水 道 企 業 団 水 道 事 業 報 告 書

1　概況

(1) 総括事項

三芳水道企業団では，水道ビジョンに掲げた目標を達成するための事業を引き続き実施しました。

施設整備関係では，安全で安心な水を持続的に供給するために，老朽管更新事業として，昨年度に引き続き三芳水道企業団創設時に布設した管路の配水管布設替工事を実施するとともに，浄水処理に支障をきたさぬように，設置後相当年数が経過した浄水設備などの更新工事を行いました。

当企業団を取りまく状況としては，人口減少社会の到来で，水道の使用者及び使用量の減少傾向が続いており，給水量減少を見通した経営改善を進める必要があります。一方で，施設の老朽化は進み，更新需要は増加していることから，施設整備では維持管理の効率化や機能向上を図り，併せて，漏水事故の抑止を図るため老朽管布設替工事の実施は必須となっています。

令和７年度の経営状況につきましては，令和６年度料金改定による給水収益の増加や，退職給付費や減価償却費など費用の減少もありましたが，令和８年度の統合広域化に向けて固定資産の精査を行ったことにより固定資産除却費が増加し，当年度は純損失が計上されました。

（業務状況）

年度末給水戸数は，23,171戸（給水件数は29,030件で前年度より23件減少），年度末給水人口は，49,081人で前年度より848人減少しました。また，普及率は，99.7％で前年度から0.1ポイント増加しました。

年間配水量は，7,491,631㎥で，前年度よりも34,567㎥（0.5ポイント）減少し，年間有収水量は，5,584,545㎥で，前年度よりも114,256㎥（2.0ポイント）減少しました。

（建設改良事業）

改良事業として，老朽管更新事業及び水道施設耐震化事業を実施しました。

事業の主なものとして，市道4051号線水管橋架設替工事，県道88号富津館山線外配水管布設替工事（その6），県道南安房公園線配水管布設替（その5）実施設計業務，石綿セメント管更新工事として市道125号線配水管布設替工事，市道富浦1号線外配水管布設替工事，市道236号線外配水管布設替工事，県道館山白浜線配水管布設替工事（その4）に伴う舗装本復旧工事を行いました。

また，市道7035号線道路改良工事関連配水管布設替工事（その2），県道和田丸山館山線大橋水管橋更新実施設計業務など，他団体の事業に併せて実施することで，老朽化している管路の更新をしつつ，単独で実施する場合に比べ，更新費用の縮減に努めました。

既存施設の改良事業としては，長堰取水流量計更新工事，作名浄水場前PACNo.2注入機更新工事，大房受水場非常用発電機更新工事など設置後相当年数を経過した設備について，給水や浄水処理に支障をきたさぬように更新工事を実施しました。

（財政状況）

収益的収支では，事業収益が2,225,091,998円（前年比5.55ポイント，117,076,443円増），事業費用が2,327,684,901円（前年比10.94ポイント，229,558,564円増）で，差引き102,592,903円の当年度純損失が生じました。

事業収益中の主なものは，給水収益が1,531,277,920円（前年比5.02ポイント，73,158,019円増），関係市補助金が277,134,000円（前年比4.67ポイント，12,353,000円増），県補助金が257,179,000円（前年比5.29ポイント，12,914,000円増）でした。

また，事業費用中の主なものは，受水費が988,880,958円（前年比3.61ポイント，34,462,694円増），減価償却費が400,092,409円（前年比1.72ポイント，6,987,398円減），職員給与費が230,315,662円（前年比9.83ポイント，20,620,548円増），委託料が231,890,722円（前年比18.22ポイント，35,738,685円増），固定資産除却費が142,104,027円（前年比667.10ポイント，123,579,026円増）となっています。

資本的収支では，資本的収入が，511,732,425円（税抜金額同額）で，資本的支出が962,354,004円（税抜金額900,219,132円）で，450,621,579円の不足を生じましたが，この不足額は，消費税及び地方消費税資本的収支調整額，過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

（消費税及び地方消費税）

仮受消費税及び地方消費税は，総額155,833,776円で，全て収益的収入分でした。仮払消費税及び地方消費税は，総額211,325,552円で，内訳として収益的支出分が148,431,249円，資本的支出分が62,134,872円，貯蔵品の購入分が759,431円でした。仮受消費税及び地方消費税から仮払消費税及び地方消費税を差し引きし，不納欠損処理に伴う消費税及び地方消費税納付税額39,446円を調整し，消費税法第３０条第２項第２号に基づき課税売上割合を乗じ，控除対象外消費税及び地方消費税として計算された895,354円，及び，仕入税額控除の対象とならない特定収入見合いの消費税及び地方消費税相当額33,716,479円を加算し6,629円の端数処理をした結果，消費税及び地方消費税は20,912,760円の還付となりました。

(2) 経営指標に関する事項

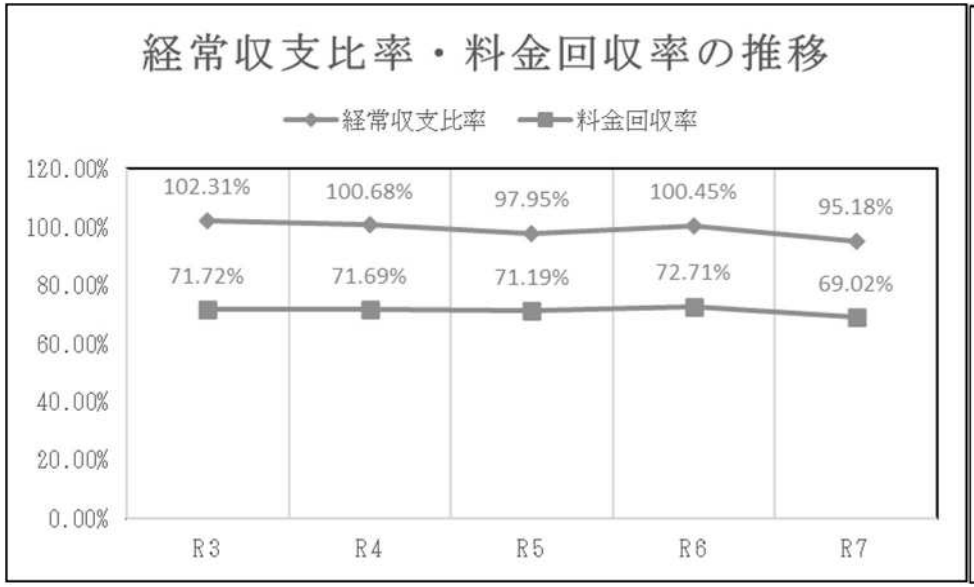
令和７年度決算における経営成績について，経営の健全性を示す経常収支比率は，前年度比5.27ポイント減の95.18％となり，健全経営の水準とされる100％を下回る結果となりました。このことは，事業収益は給水収益，関係市補助金及び県補助金が増加した一方，事業費用は令和８年度の水道事業に伴って固定資産の精査を行ったことにより固定資産除却費が大きく増加したことが主な要因です。また，料金水準の妥当性を示す料金回収率は，前年度比3.69ポイント減の69.02％となり，依然として事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100％を大きく下回っている状況です。

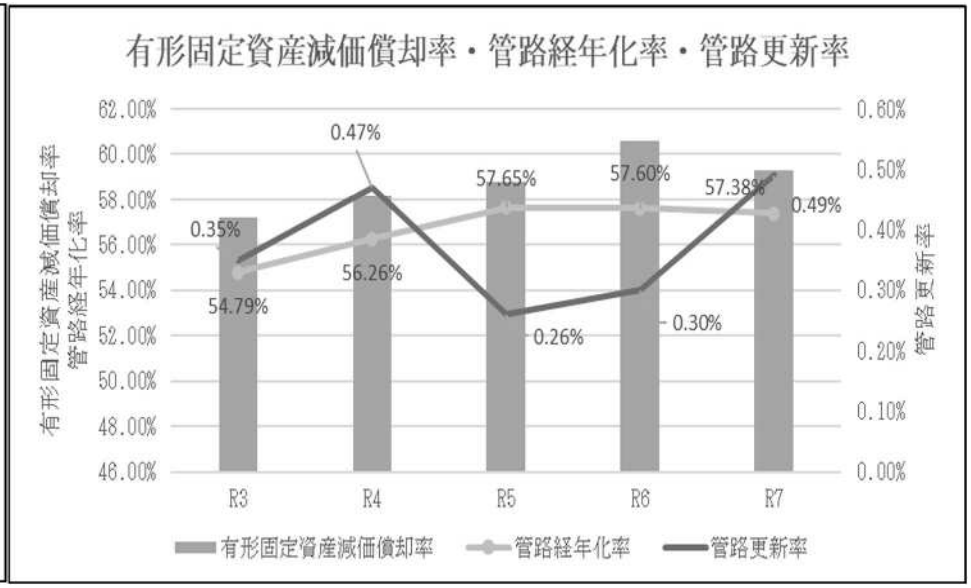
償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は，前年度比0.47ポイント減の59.29％の微減となり，法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比0.22ポイント減と僅かに改善しました。しかしながら，当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.19ポイント増の0.49％と，微増はしたものの，依然として全国平均よりも低い水準に留まっています。これは，施設の老朽化が進む中，料金回収率が低い水準にあり，必要な施設の更新が進んでいない状況にある事を示しています。将来にわたり安全で安定した水道事業を継続して行い，更新事業を適切に進めていくために，料金回収率の改善についての検討や，施設の更新計画の見直し等，より一層の経営改善に努めてまいります。

〈経営指標の推移〉

年度／各種指標	R3	R4	R5	R6	R7
経常収支比率	102.31%	100.68%	97.95%	100.45%	95.18%
料金回収率	71.72%	71.69%	71.19%	72.71%	69.02%
有形固定資産減価償却率	57.23%	58.15%	58.81%	59.76%	59.29%
管路経年化率	54.79%	56.26%	57.65%	57.60%	57.38%
管路更新率	0.35%	0.47%	0.26%	0.30%	0.49%

※令和６年度有形固定資産減価償却率に誤りがあったため，訂正している。





（各種指標の用語について）

・**経常収支比率**：給水収益や一般会計繰入金等の収益で，維持管理や支払利息等の費用をどの程度賄えるかを表す指標

算出式　＝　（経常収益）／（経常費用）×100

・**料金回収率**：給水に係る費用が，どの程度給水収益で賄えているかを表す指標

算出式　＝　（給水収益）／（費用合計－長期前受金戻入）×100

・**有形固定資産減価償却率**：有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標

算出式　＝　（有形固定資産減価償却累計額）／（有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価）×100

・**管路経年化率**：法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標

算出式　＝　（法定耐用年数を経過した管路延長）／（管路延長）×100

・**管路更新率**：当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標

算出式　＝　（当該年度に更新した管路延長）／（管路延長）×100

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第６号	専決処分の承認について	令和７年　７月　４日
議案第７号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少，千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	令和７年１０月３０日
議案第８号	三芳水道企業団給水条例の一部を改正する条例の制定について	令和７年１０月３０日
議案第９号	令和７年度三芳水道企業団水道事業会計補正予算（第１号）	令和７年１０月３０日
議案第１０号	専決処分の承認	令和７年１０月３０日
認定第１号	令和６年度三芳水道企業団水道事業会計決算の認定	令和７年１０月３０日
議案第１号	令和７年度三芳水道企業団水道事業会計補正予算（第２号）	令和８年　２月　４日

(4) 行政官庁許認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可年月日
令和　７年　７月２３日	千葉県知事	起債協議について	令和　７年　９月　１日
令和　８年　２月　９日	国土交通大臣	水道事業の廃止の許可について	令和　８年　３月２６日

(5) 職員に関する事項

イ　会計年度任用職員以外の職員

		事務局長	次長	総務係	統合準備係	業務係	施設計画班	施設維持班	浄水班	合計
職員数		( ) 1	( ) 2	( ) 5	( ) 2	(1) 6	( ) 4	( ) 7	( ) 6	(1) 33
職種別	事務職員	( ) 1	( ) 2	( ) 5	( ) 2	( ) 4	( ) 2	( ) 5	( ) 1	( ) 22
	技術職員	( )	( )	( )	( )	(1) 2	( ) 2	( ) 2	( ) 5	(1) 11
男女別	男	( ) 1	( ) 2	( ) 2	( ) 1	(1) 5	( ) 4	( ) 7	( ) 6	(1) 28
	女	( )	( )	( ) 3	( ) 1	( ) 1	( )	( )	( )	( ) 5

級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	
職名	主事 技師	主事 技師	主任主事 主任技師 副主査	係長 班長 主査	副主幹 係長 班長	次長 主幹	事務局長 次長	事務局長	合計
令和７年度	( ) 0	(1) 15	( ) 5	( ) 8	( ) 2	( ) 2	( ) 1	( ) 0	(1) 33
令和６年度	( ) 5	( ) 5	( ) 7	( ) 7	( ) 2	( ) 2	( ) 1	( ) 0	( ) 29
増　減	( ) △ 5	( ) 10	( ) △ 2	( ) 1	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 4

※(　)はうち再任用職員数

ロ　会計年度任用職員

		事務局長	次長	総務係	業務係	施設計画班	施設維持班	浄水班	合計
職　員　数								(13) 13	(13) 13
男女別	男							(13) 13	(13) 13
	女								

※（）内の数値は，１週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の1週間当たりの通常勤務時間に比し短い職員数を内書きしたもの

(6) 料金その他供給条件の設定，変更に関する事項　　特記事項なし

2 工事

(1) 改良工事の概況(工事費 2,500,000 円以上)

工事名及び工事場所	工事内容	業者名	工事費(円)	契約年月日	着工年月日	完成年月日	備考
山本浄水場 2 号配水ポンプ及びインバータ更新工事 館山市山本 543 番地	平成 7 年度に設置し，経年劣化により故障している 2 号配水ポンプの更新工事。 （更新内容） ・水中多段ポンプ　数量：1 台 ・インバータ装置　数量：1 台 ・仕切弁　数量：1 式	福井電機株式会社	18,700,000	R6.7.9	R6.7.10	R7.8.22	令和 6 年度からの継続事業
県道南安房公園線外配水管布設替工事（その 4） 館山市館山 716 番 3 地先～同市館山 817 番地先	耐震性が低く更新優先順位が高い当該ルートの既設配水管 CIPφ150（老朽管）を HPPEφ150（EF 継手・耐震管）に更新を図るための布設替え工事。 （工事内容） 配水管布設替工（夜間施行） 配水管布設 HPPEΦ150　L=307.8m HPPEΦ75　L=17.0m 既設管撤去 CIPΦ200　L=4.45m CIPΦ150　L=300.04m ＨＩＶＰΦ150　L=3.37m CIPΦ75　L=7.14m ＶＰΦ75　L=0.74m SGP80A　L=14.61m ACPΦ75　L=4.50m 消火栓設置工 地下式単口消火栓設置　N=2 箇所 地下式単口消火栓撤去　N=2 箇所 給水管布設替工 HPPEΦ20～Φ75　N=44 栓 舗装本復旧工 舗装工（配水管） 切削オーバーレイ（舗装厚 7cm を超え 12cm 以下）	睦建設株式会社	95,857,300	R7.7.3	R7.7.4	R7.8.12	令和 6 年度からの繰越事業

	A＝1259 ㎡ 舗装工（再生粗粒度 As20 ㎜，舗装厚 t=5cm）A=16 ㎡ 舗装工（再生密粒度 As20 ㎜，舗装厚 t=5cm）A=25 ㎡ 舗装工（再生密粒度 As13 ㎜，舗装厚 t=5cm）A=77 ㎡ 区画線設置工　N=1 式 舗装工（給水管） 切削オーバーレイ（舗装厚 7cm を超え 12cm 以下）A=60 ㎡ 舗装工（再生粗粒度 As20 ㎜，舗装厚 t=5cm）　A=180 ㎡ 舗装工（再生粗密粒 As20 ㎜，舗装厚 t=5cm）　A=196 ㎡ 舗装工（再生粗密粒 As13 ㎜，舗装厚 t=5cm）　A=10 ㎡ 区画線設置工　N=1 式 地下水位低下工 ウェルポイント工　L=220m 側溝設置撤去工　L=19.3m						
作名浄水場指示調節計交換工事 館山市作名 570 番地の 1	耐用年数を超過している機器（作名浄水場指示調節計　平成 19 年度設置）の今後の浄水処理性能の維持を目的とした更新工事。 （工事内容） 指示調節計交換　7 台 入力 DC1～5V×2 点 パルス（無電圧スイッチ）×1 点 接点入力（無電圧スイッチ）×1 点 出力 DC4～20mA×1 点 接点出力（リレー接点）×2 点 電源電圧　AC100V　50Hｚ 既設ソフト解析，新設ソフト構築組み込み作業を含む	福井電機 株式会社	16,720,000	R7.6.11	R7.6.12	R8.3.12	
大房受水場非常用発電機更新工事 南房総市富浦町多田良 1290 番 133	昭和 54 年千葉県企業庁が設置してから 46 年経過し，経年劣化が著しく修理部品も製造中止となっていることから行う更新工事。 （工事内容） 自家発電設備工事 非常用発電機（100KVA　ディーゼル発電機）	シンフォニア テクノロジー 株式会社	92,093,100	R7.6.11	R7.6.12	R7.3.17	

	1台 燃料槽（700L）　1台 防油堤築造　　1式 防油提嵩上げ　1式 防火扉設置　　1式 撤去工事 非常用発電機（120KVA）　1台 冷却水槽　　1台 アスベスト撤去　1式 仮設工事 屋外パッケージ形（低騒音型）ディーゼル発電機（リース）　1台						
県道館山白浜線配水管布設替工事（その4）に伴う舗装本復旧工事 館山市神余1456番1地先～同市神余507番地先	令和6年度に施行した県道館山白浜線配水管布設替工事（その4）に伴う舗装本復旧工事。 （工事内容） 路面本復旧工（配水管） 切削オーバーレイ（県道部）　A=1090㎡ 路面復旧工　A=977㎡ 区画線設置工（実線・白色・W=15㎝）　L=693m 区画線設置工（実線・黄色・W=20㎝）　L=350m 区画線設置工（実線・白色・W=30㎝）　L=113m 区画線設置工（実線・白色・W=45㎝）　L=39m 区画線設置工（文字・白色・W=15㎝）　L=172m 区画線設置工（横断者注意・白色・W=15㎝）　N=2箇所 区画線設置工（矢羽根・青色）　N=3箇所 路面復旧工（給水管） 路面復旧工　A=131㎡ 区画線設置工（実線・白色・W=15㎝）　L=9m 区画線設置工（実線・白色・W=45㎝）　L=2m 区画線設置工（文字・白色・W=15㎝）　L=19m	房総道路 株式会社	26,316,400	R7.6.11	R7.6.12	R7.11.27	

市道富浦 1 号線外配水管布設替工事 南房総市富浦町豊岡36番地先～同市富浦町原岡 874 番地先	耐震性が低く更新優先順位が高い当該ルートの既設石綿管 ACPφ250 及びφ75（老朽管）を耐震型鋳鉄管（GX 形φ250）に集約・更新を図るための布設替工事。 （工事内容） 配水管布設替工事 配水管布設 DIP-GXφ250　L=214.55m HPPEφ50　L=1.57m 既設管撤去 ACPφ75　L=69.66m VPφ50　L=12.03m エアミルク充填（ACPφ75）　L=170.6m 消火栓設置撤去工 地下室単口消火栓設置　N=1 箇所 地下室単口消火栓撤去　N=1 箇所 給水栓布設替工 HPPEφ20~φ25　N=12 栓 仮設配管工 仮設配管工　φ50　N=1 式 仮舗装工 区画線設置　N=1 式	小金設備工業株式会社	36,764,200	R7.6.17	R7.6.18	R8.1.7	
長堰 2 号揚水ポンプモータ交換工事 館山市山荻 300 番地の 1	絶縁不良を起こして故障している。今後の取水能力の維持を目的とした長堰 2 号揚水ポンプのモータ（平成 18 年度設置・19 年経過）の更新工事。 （工事内容） 長堰 2 号揚水ポンプモータ交換工事 ・電動機　数量：1 台 ・盤内機器　数量：1 式	福井電機株式会社	8,140,000	R7.6.17	R7.6.18	R7.12.17	

長堰取水流量計更新工事 館山市作名 570 番地の 1	作名浄水場内にある長堰取水流量計（昭和 54 年度設置）は現在，経年劣化により故障している。このことから，正確な取水量が測定できず業務に支障をきたしているため流量計を更新する工事。 （工事内容） 長堰取水流量計更新工事 ・既設対象機器の撤去 ・新設対象機器の据付 ・計装盤改造作業 ・試運転調整 ・産業廃棄物処分	福井電機株式会社	11,792,000	R7.7.24	R7.7.25	R8.2.16	
市道 4051 号線水管橋架設替工事 館山市塩見 120 番 1 地先	館山市塩見 120 番 1 地先の水路に架設されている STW φ200 が経年劣化により漏水しているため，漏水している管を撤去し，新たに SUS φ200 へ架設替を行う工事。 （工事内容） 水管橋架設替　SUS316　200A　L=1.80m 埋設管布設替　DIP-GX　φ200　L=10.55m 給水管切替　N=2 箇所 本復旧面積　A=108 ㎡	睦建設株式会社	31,892,300	R7.7.24	R7.7.25	R8.3.27	
県道 88 号富津館山線外配水管布設替工事（その 6） 南房総市上滝田 1809 番地先～同市下滝田 20 番地先	耐震性が低く更新優先順位が高い増間浄水場系の鋳鉄管 φ350 を耐震型鋳鉄管（GX 形 φ250）への布設替工事。 （工事内容） 配水管布設替工 配水管布設 DIP（GX）　φ250　L=280.63m DIP（K）　φ200　L=2.50m HPPE　φ50　L=13.29m 空気弁設置　N=1 基 既設管撤去 CIP　φ350　L=241.15m VP　φ50　L=8.40m 消火栓設置替工 地下式単口消火栓設置・撤去　N=1 箇所	株式会社ユタカ設備工業所	78,552,100	R7.7.24	R7.7.25	R8.1.22	

	給水管布設替工 HPPEφ20～φ25　N=5 栓 仮区画線設置　　N=1 式						
管末自動測定装置設置工事 館山市大神宮 272 番地の 1 外 1 箇所	末端給水栓の水質を監理するために管末自動測定装置の設置をする工事。 （工事内容） 管末自動測定装置設置工事（機器の保守 5 年含む） ・水質自動測定装置設置工事（富崎公民館） 水質自動測定装置　1 台　物置　1 台　設置工事　1 式 ・水質自動測定装置設置工事（洲崎公衆トイレ） 水質自動測定装置　1 台　物置　1 台　設置工事　1 式	株式会社 ショウエイ 新川崎営業 所	9,522,700	R7.7.24	R7.7.25	R8.2.9	
作名浄水場前 PACNo.2 注入機更新工事 館山市作名 570 番地の 1	平成 15 年度に設置してから 22 年経過していることから老朽化しているため，適切な浄水処理を行う目的で行う作名浄水場前 PAC 注入機の更新工事。 （工事内容） ・PAC 注入機更新　1 台 注入方式：一軸偏芯ポンプ　マグネットカップリング式 吐出量：1.086～67.9　1/h 吐出圧力：0.3Mpa ・増設盤取付　1 台 自立型　W400mm×H1800mm×D250mm 程度 ＰＡＣ注入機制御用 ・接点付隔膜式圧力計取付　1 台 壁掛式　HL2 接点式　JIS10K15AFF 圧力レンジ：0.0～0.6Mpa	司機工株式 会社	19,580,000	R7.8.5	R7.8.6	R8.3.12	
作名浄水場場内配管布設替工事 館山市作名 570 番地の 1	老朽化により漏水が多発しており，修繕に伴い施設停止など，水運用に支障をきたしている。このことから，適切な水運用を行うための場内送水管の管路更新工事。 （工事内容） ダクタイル鋳鉄管　DIP-GX　φ300　布設　48.8m	千葉精工エン ジニアリング 株式会社	34,829,300	R7.8.5	R7.8.6	R8.2.19	

	撤去　2.8m ダクタイル鋳鉄管　φ150　布設　13.0m 撤去　7.6m 小配管　布設　16.7m 撤去　14.7m 不断水バルブ設置　1箇所 ソフトシール仕切弁設置　2箇所						
市道 125 号線配水管布設替工事 館山市館山 850 番 3 地先～同館山 818 番 2 地先	市道 125 号線に布設されている既設管φ100 石綿管を新たにφ100 配水用ポリエチレン管に布設し，管路の耐震化を図る工事。 （工事内容） 市道 125 号線配水管布設替工事 工事延長　L=111.0m 【配水管布設替】 ・水道配水用ポリエチレン管φ100　L=112.4m ・ソフトシール仕切弁設置（HPPE 管φ100 用）　N＝1 基 ・消火栓設置　N=1 基 既設管撤去 ・石綿セメント管φ100　L=108.2m ・消火栓φ75　N=1 基 【給水管布設替】 給水切替 9 箇所 ・水道給水用ポリエチレン管φ25・20　L=37.0m ・耐衝撃性硬質塩化ビニル管φ25・20　L=9.0m 【仮設工】 ・耐衝撃性硬質塩化ビニル管φ40・25・20　L=122.6m 【舗装本復旧工】 ・不陸整正工（補足材 RM-30・t=3 cm）　A=421.0 ㎡ ・表層工（再生密粒度 As13・t=5 cm）　A=421.0 ㎡ ・区画線設置工（実線・白・15 cm）　L=227.0m	株式会社 岡部建設	16,767,300	R7.8.5	R7.8.6	R8.1.28	

	・区画線設置工（文字・白・15 cm）　　L=15.0m ・区画線設置工（実線・白・45 cm）　　L=2.0m						
市道 236 号線外配水管布設替工事 館山市沼1007番地先～同市沼 1654 番地先	耐震性が低く更新優先順位が高い当該ルートの既設石綿管 ACP φ100 及び φ75 を HPPE φ75 及び φ50（EF　継手・耐震管）に更新する工事。 （工事内容） 配水管布設替工事 配水管布設 HPPE φ100　L=1.23m HPPE φ75　L=256.89m HPPE φ50　L=148.85m 不断水割 T 字管設置 φ200×φ75　N=1 基 既設管撤去 ACP φ100　L=34m ACP φ75　L=126m VP φ100　L=4m 給水栓布設替工 HPPE φ20～φ25　N=30 栓 仮配管工 φ50　N=1 式 舗装本復旧工 表層（再生密粒度 As20mm t=5 cm）　A=57 ㎡ 表層（再生粗粒度 As20mm t=5 cm）　A=51 ㎡ 表層（再生密粒度 As13mm t=5 cm）　A=1222 ㎡ 区画線設置　N=1 式	有限会社 亀入ポンプ店	46,256,100	R7.8.22	R7.8.23	R8.3.18	
市道7035号線道路改良工事関連配水管布設替工事（その 2） 館山市神余2786番地先～同神余 2924 番地先	館山市建設課発注の道路改良工事に先立ち，既設 φ75 石綿セメント管を新たに φ75 配水用ポリエチレン管に布設替する工事。 （工事内容） 館山市建設課施工の道路改良工事に伴う配水管布設替工事 工事延長　L=201.5m 布設延長　L=201.1m（202.3m）〈φ75HPPE〉 既設管連絡 L=1.2m（1.74m）　〈φ50HIVP〉	株式会社 山崎工務店	12,190,200	R7.9.1	R7.9.2	R8.1.28	

	仕切弁設置　φ75　1箇所 給水管切替　2箇所（φ20 1箇所・φ25　1箇所〈φ20・φ25〉） 止水栓撤去　4箇所（φ13・φ20・φ25・φ50　止水栓及び筐撤去）						
市道 126 号線配水管布設替工事 館山市館山 961 番 1 地先～同市館山 952 番 1 地先	市道 126 号線に布設されている既設石綿管 φ100 を新たに配水用ポリエチレン管 φ100 に布設替えし，管路の耐震化を図る工事。 （工事内容） 配水管布設替工 配水管布設 HPPE　φ100　L=126.03m 配水管撤去 ACP　φ100　L=124.95m HIVP　φ100　L=0.80m 消火栓設置工 地下式単口消火栓設置･撤去 N=1 箇所 給水管布設替工 HPPE　φ20～25 N=19 箇所 舗装本復旧工 舗装工(再生密粒度 As13mm，舗装厚 t=5cm) A=487 ㎡ 区画線設置工 N=1 式	白幡興業 株式会社	20,872,500	R7.11.20	R7.11.21	R8.3.18	

(2) 保存工事の概況(工事費 2,500,000 円以上)

工事名及び工事場所	工事内容	業者名	工事費	契約年月日	着工年月日	完成年月日	備考
大房受水場 2 号送水ポンプ分解整備工事 南房総市富浦町多田良 1290 番 133	大房受水場 2 号送水ポンプは，平成 27 年度に更新してから 10 年が経過しており，定期的な点検による消耗部品の交換が必要とされるため行う分解整備工事。 （工事内容） ・2 号送水ポンプ工事内整備及び部品交換作業　1 式 ・試運転調整	福井電機 株式会社	4,994,000	R7.6.2	R7.6.3	R7.11.17	
路面本復旧工事（上期） 南房総市富浦町深名 646 番 1 地先　外 5 箇所	漏水修理等で仮復旧となっている 6 箇所（県道 6 箇所）の路面本復旧を行う工事。 （工事内容） 路面本復旧工事（工事面積：136 ㎡　計 6 箇所） 県道（6 箇所） ・基層工（再生密粒度 AS20・ t =50 ㎜　） A=136 ㎡ ・表層工（再生粗粒度 AS20・ t =50 ㎜　） A=129 ㎡ ・区画線設置工（溶融式・実線 15 ㎝幅・白色・外側線） Ｌ＝55ｍ ・区画線設置工（溶融式・実線　30 ㎝幅・白色・速度規制） Ｌ=5ｍ ・区画線設置工（溶融式・青色・H1500×W750）A=1 個	安房舗装土木 株式会社	4,488,000	R7.5.27	R7.5.28	R7.8.29	
作名浄水場改修工事 館山市作名 570 番地の 1	令和 8 年度の水道事業体統合に伴い，作名浄水場が拠点施設となるために行う，浄水場管理棟の改修工事。 （工事内容） 作名浄水場改修工事 ・解体撤去 既設宿直室解体 数量:1 式 ・改修工事 2 階事務所造作　数量:1 式 2 階宿直室造作　数量:1 式	株式会社 田辺工務店	31,501,800	R7.6.24	R7.6.25	R8.2.5	

	屋上防水工事　　数量:1式 階段室サッシ改修　数量:1式 誘導灯・非常灯・分電盤増設　数量：1式						
県道犬掛館山線給水管布設替工事 館山市船形 288 番 3 地先外 5 箇所	将来廃止予定の配水管（石綿管 φ75）から分岐されている給水 6 件を，並行して埋設されている配水管（DIP φ300）へ分岐変更を行う工事。 （工事内容） ・給水管布設替工事　6 箇所 HPPE φ25　1 箇所　L=6.4m HPPE φ20　5 箇所　L=25.5m	株式会社 シンセイ	4,070,000	R7.7.23	R7.7.24	R7.11.13	
排水処理設備点検整備工事 館山市作名 570 番地 1	現在稼働している「排水処理設備」の性能維持を目的とした点検設備工事。 （工事内容） 作名浄水場排水処理設備 ・ナイフゲート整備工　1 式	メタウォーター（株） 千葉営業所	4,950,000	R7.8.22	R7.8.23	R8.2.18	
神余浄水場井戸撤去工事 館山市神余 4199 番地 4　外 4 箇所	水道事業統合に伴う未利用施設除却のため，現在使用していない神余浄水場井戸を撤去する工事。 （工事内容） ・神余 1 号井撤去　1 式 ・神余 2 号井撤去　1 式 ・神余 4 号井撤去　1 式 ・神余 5 号井撤去　1 式 ・神余 6 号井撤去　1 式	株式会社 岡部建設	17,545,000	R7.9.1	R7.9.2	R8.1.28	
市道 1057 号線外給水管布設替工事 館山市長須賀 58 番 1 地先～同長須賀 118 番 1 地先	館山市長須賀 58 番 1 地先から同長須賀 118 番 1 地先に鉛管が残存（9 箇所）していることが判明したため，水道用ポリエチレン管（HPPE）へ布設替を行う工事。 （工事内容） ・給水管布設替工事　8 箇所（1 箇所は，需要者施行） HPPE φ25　3 箇所 HPPE φ20　5 箇所	有限会社 岡﨑建設	3,267,000	R7.9.8	R7.9.9	R8.1.28	

増間浄水場薬品注入設備外点検整備工事 南房総市増間 523 番地	前回改修工事及び点検整備を行ってから 6～7 年が経過しており，今後の安定した薬品注入を維持するため，薬品中入設備等の点検整備工事。 （工事内容） 点検対象機器 中間次亜注入機　1 台 前 PAC 注入機　1 台 後 PAC 注入機　1 台 背圧弁　1 個 苛性ソーダ注入機　1 台 配水池残塩計　1 台 配水残塩計　1 台 浄水濁度計　1 台 原水濁度計　1 台	司機工 株式会社	3,520,000	R7.9.22	R7.9.23	R8.3.12	
山本浄水場硬度処理反応塔点検整備工事 館山市山本 543 番地	山本浄水場で現在稼働している，硬度処理反応塔の性能維持を目的とした点検整備工事。 （工事内容） 反応塔点検整備工事 No.1No.2pH 変換器交換整備工事 総合試運転調整 産業廃棄物処分	株式会社 西原環境 東京支店	6,248,000	R7.9.24	R7.9.25	R8.3.10	
出野尾加圧所撤去工事 館山市出野尾 117 番 7	水道事業統合に伴う未利用施設除却のため，現在使用していない出野尾加圧所を撤去する工事。 （工事内容） ・FRO 製受水槽撤去　A=81.00 ㎡ ・鉄骨土台撤去　L=21.0m ・Co 基礎（有節）撤去　A=4.0 ㎥ ・電柱撤去　A=1 本 ・フェンス撤去　L=19.8m ・フェンス支柱・基礎撤去　A=11 本	有限会社 鈴木建材興業	3,135,000	R7.10.27	R7.10.28	R8.8.2.12	

路面本復旧工事（下期） 館山市大賀 95 番地先　外 6 箇所	漏水修理等で仮復旧となっている 7 箇所（県道 5 箇所・市道 2 箇所）の路面本復旧を行う工事。 （工事内容） 路面本復旧工事 県道 消火栓(3 箇所) ・基層工(再生粗粒度 AS20・t=50mm　プライムコート PK-3) A=35m2 ・表層工(再生密粒度 AS20・t=50mm　タックコート PK-4) A=38m2 ・区画線設置工(溶融式・実線 15cm 幅・白色・外側線)　L=14m ・区画線設置工(溶融式・実線 20cm 幅・黄色・外側線)　L=7m ・区画線設置工(溶融式・実線 30cm 幅・白色)　L=5m ・樹脂モルタル舗装工(薄層カラー舗装・緑色)　A=2m2 ・樹脂モルタル舗装工(薄層カラー舗装・白色)　A=6m2 県道(2 箇所) ・基層工(再生粗粒度 AS20・t=50mm　プライムコート PK-3) A=75m2 ・表層工(再生密粒度 AS20・t=50mm　タックコート PK-4) A=78m2 ・区画線設置工(溶融式・実線 15cm 幅・白色・外側線)　L=17m ・区画線設置工(溶融式・実線 20cm 幅・白色・外側線)　L=5m ・区画線設置工(溶融式・実線 20cm 幅・黄色)　L=19m 市道 消火栓(1 箇所) ・基層工(再生粗粒度 AS20・t=50mm　プライムコート PK-3) A=15m2 ・表層工(再生密粒度 AS20・t=50mm　タックコート PK-4) A=15m ・区画線設置工(溶融式・実線 15cm 幅・白色・外側線)　L=3m ・区画線設置工(溶融式・実線 20cm 幅・黄色・外側線)　L=7m 市道 夜間(1 箇所) ・基層工(再生粗粒度 AS20・t=50mm プライムコート PK-3) A=9m2	房総道路 株式会社	3,520,000	R7.10.27	R7.10.28	R8.3.12	

	・表層工(再生密粒度 AS20・t=50mm　タックコート PK-4) A=9 m2 ・区画線設置工(溶融式・実線 15cm 幅・白色・外側線)　L=5m						

3　業務

(1) 業務量

事　　項		令和７年度	令和６年度	増　減	備　　考
給水区域内世帯数	(戸)	23,274	23,409	△ 135	
給水区域内人口	(人)	49,220	50,124	△ 904	
給水件数	(件)	29,030	29,053	△ 23	
給水戸数	(戸)	23,171	23,301	△ 130	＝ 給水件数 － 非居住件数(事業所等　5,859 件)
給水人口	(人)	49,081	49,929	△ 848	
普及率	(%)	99.7	99.6	0.1	＝ 給水人口 ÷ 給水区域内人口 × 100
配水量	(㎥)	7,491,631	7,526,198	△ 34,567	
（１月平均）	(㎥)	624,303	627,183	△ 2,880	
（１日平均）	(㎥)	20,525	20,620	△ 95	
（１日最大）	(㎥)	23,456	24,352	△ 896	
有収水量	(㎥)	5,584,545	5,698,801	△ 114,256	
（１月平均）	(㎥)	465,379	474,900	△ 9,521	
（１日平均）	(㎥)	15,300	15,613	△ 313	
（１人１日平均）	(ﾘｯﾄﾙ)	216	217	△ 1	＝ 有収水量(生活用3,863,814㎥)÷給水人口÷年間日数×1,000
有収率	(%)	74.5	75.7	△ 1.2	＝ 有収水量 ÷ 配水量 × 100
供給単価	(円)	274.20	255.86	18.34	＝ 給水収益 ÷ 有収水量
給水原価	(円)	397.27	351.89	45.38	＝（経常費用－受託工事費－不用品売却原価－長期前受戻入益）÷有収水量

(2) 事業収入に関する事項

（消費税及び地方消費税抜き　単位　円，％）

種別		令和７年度		令和６年度		比較
		金額	構成比	金額	構成比	
営業収益	給水収益	1,531,277,920	68.8	1,458,119,901	69.2	73,158,019
	その他営業収益	10,852,099	0.5	8,334,770	0.4	2,517,329
	小計	1,542,130,019	69.3	1,466,454,671	69.6	75,675,348
営業外収益	加入者負担金	23,210,000	1.0	22,815,000	1.1	395,000
	関係市補助金	277,134,000	12.5	264,781,000	12.5	12,353,000
	県補助金	257,179,000	11.6	244,265,000	11.6	12,914,000
	長期前受金戻入益	102,512,641	4.6	92,612,948	4.4	9,899,693
	引当金戻入益	3,313,065	0.1	3,990,249	0.2	△ 677,184
	雑収益	3,830,538	0.2	12,397,359	0.6	△ 8,566,821
	小計	667,179,244	30.0	640,861,556	30.4	26,317,688
特別利益	過年度損益修正益	15,440,735	0.7	387,328	0.0	15,053,407
	その他特別利益	342,000	0.0	312,000	0.0	30,000
	小計	15,782,735	0.7	699,328	0.0	15,083,407
合計		2,225,091,998	100.0	2,108,015,555	100.0	117,076,443

(3) 事業費に関する事項

（消費税及び地方消費税抜き　単位　円，％）

種別		令和７年度		令和６年度		比較
		金額	構成比	金額	構成比	
営業費用	原水及び浄水費	1,321,422,590	56.7	1,252,339,449	59.7	69,083,141
	配水及び給水費	168,323,820	7.2	148,648,914	7.1	19,674,906
	総係費	222,722,420	9.6	206,884,130	9.9	15,838,290
	減価償却費	400,092,409	17.2	407,079,807	19.4	△ 6,987,398
	資産減耗費	142,389,547	6.1	18,565,785	0.9	123,823,762
	小計	2,254,950,786	96.8	2,033,518,085	97.0	221,432,701
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	31,603,423	1.4	32,165,809	1.5	△ 562,386
	雑支出	34,540,375	1.5	32,255,554	1.5	2,284,821
	小計	66,143,798	2.9	64,421,363	3.0	1,722,435
特別損失	過年度損益修正損	6,590,317	0.3	186,889	0.0	6,403,428
合計		2,327,684,901	100.0	2,098,126,337	100.0	229,558,564

(4) その他主要な事項

イ　出納取扱金融機関　　館山信用金庫

ロ　収納取扱金融機関　　㈱三井住友銀行，㈱千葉銀行，㈱京葉銀行，㈱千葉興業銀行，中央労働金庫，東日本信用漁業協同組合連合会
安房農業協同組合，君津信用組合，㈱ゆうちょ銀行

ハ　水道料金取扱状況

種　　別	件　　数	割　　合	金　　額	割　　合
口 座 振 替	126,667 件	72.6 %	1,209,428,550 円	71.8 %
個 人 納 付	47,712 件	27.4 %	474,977,162 円	28.2 %
合　　計	174,379 件	100 %	1,684,405,712 円	100 %

4　会計

(1) 重要契約の要旨

イ　工事請負契約　・・・　2　工事の(1) 改良工事の概況，(2) 保存工事の概況欄に記載のため省略

ロ　業務委託契約（契約金額1,000,000円以上）

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
令和 2 年 4 月 16 日	1,143,140	損賠賠償請求に伴う弁護士報酬金及び立替実費の支払い	関川法律事務所　弁護士　関川正則
令和 5 年 6 月 1 日	1,650,000	公営企業会計システム保守運用（令和 7 年度分）	三谷コンピュータ株式会社
令和 7 年 2 月 5 日	1,714,680	電気工作物保安点検業務（令和 7 年度分）	株式会社しまでん
令和 7 年 2 月 18 日	15,860,130	令和 7 年度水道水水質検査業務委託	株式会社江東微生物研究所千葉支所
令和 7 年 2 月 18 日	2,002,000	漏水対応に伴う待機業務（日曜及び大型連休等）	館山市水道管工事協同組合
令和 7 年 3 月 3 日	77,616,000	三芳水道企業団水道事業検針・料金収納等業務委託（令和 7 年度分）	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社関東支店
令和 7 年 5 月 2 日	3,080,000	漏水調査業務	株式会社日本漏防コンサルタント千葉営業所
令和 7 年 5 月 2 日	7,480,000	作名ダム周辺外草刈業務委託	有限会社鈴木建材興業
令和 7 年 5 月 2 日	6,875,000	水道管路管理・設備台帳管理情報更新業務	フジ地中情報株式会社東京支店
令和 7 年 5 月 2 日	44,638,000	水道管路固定資産情報登録業務委託（その 2）	フジ地中情報株式会社東京支店
令和 7 年 5 月 20 日	6,270,000	県道和田丸山館山線大橋水管橋更新実施設計業務	結設計株式会社
令和 7 年 5 月 27 日	15,578,200	国道 128 号連絡管布設実施設計業務	千鉱エンジニアリング株式会社
令和 7 年 5 月 27 日	3,740,000	増間ダム附帯隧道改修実施設計業務委託	株式会社吉沢水道コンサルタント
令和 7 年 6 月 2 日	8,525,000	県道南安房公園線配水管布設替（その 5）実施設計業務	結設計株式会社
令和 7 年 6 月 17 日	7,177,500	神余高区第二配水池進入道路整備測量設計業務	株式会社つくも館山支店
令和 7 年 8 月 22 日	43,450,000	水道施設耐震２次診断調査業務	株式会社 NJS 千葉事務所

令和 7 年 8 月 22 日	21,795,643	令和 7 年度量水器交換業務委託	館山市水道管工事協同組合
令和 7 年 8 月 29 日	3,300,000	増間ダム深浅測量業務	有限会社安房測量
令和 7 年 9 月 8 日	2,772,000	天日乾燥汚泥掘削積込業務	小金設備工業株式会社
令和 7 年 10 月 27 日	2,530,000	漏水調査業務（下期）	株式会社日本レップス
令和 8 年 1 月 8 日	1,070,916	末端統合に伴うチラシ配布業務	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社関東支店

ハ　物品購入契約（契約金額1,000,000円以上）

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
令和 7 年 6 月 11 日	1,068,774	軽トラックの購入	千葉日産自動車株式会社
令和 7 年 6 月 13 日	3,852,200	料金システムサーバーＰＣ更新	愛知時計電機株式会社千葉営業所
令和 7 年 6 月 13 日	3,454,000	事業統合に伴う水道料金システム改修	愛知時計電機株式会社千葉営業所

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ　企業債

前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
2,751,145,813円	447,300,000円	248,857,303円	2,949,588,510円

ロ　一時借入金

前年度末残高	本年度中の借入残高最高	本年度末残高
0 円	0 円	0 円

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ　課税仕入れに係る消費税額については，消費税法第３０条第２項第２号（一括比例配分方式）により計算した。

5　附帯事項

（1）受託工事の概況（工事費 2,500,000 円以上）　　特記事項なし

6　その他

（1）決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実　　特記事項なし

（2）補助金等の使途について

イ　水道事業収益中，第１項営業収益，第２目その他営業収益の関係市負担金 3,149,222 円は，消火栓修繕負担金として配水及び給水費の給料に 149,962 円（特定収入以外），配水及び給水費の修繕費に 1,519,760 円（特定収入），配水及び給水費の路面復旧費に 1,465,200 円（特定収入），配水及び給水費の材料費に 14,300 円（特定収入）それぞれ充当した。

ロ　水道事業収益中，第２項営業外収益の第２目関係

市補助金のうち 1,713,000 円は，児童手当負担金として，児童手当に 1,713,000 円（特定収入以外）充当した。

ハ　資本的収入中，第３項負担金，第１目負担金の消火栓設置費負担金 9,834,825 円は，改良事業費の給料に 468,325 円（特定収入以外），改良事業費の工事請負費に 9,366,500 円（特定収入）それぞれ充当した。

（3）その他

三芳水道企業団水道事業報告書中の１概況（2）経営指標に関する事項について，経営指標の推移を示す表中に記載した決算年度の各種指標の数値は，総務省において公表される経営比較分析表により数値が確定されるため，決算認定時の数値と端数調整等の結果，差異が生じる場合がある。

キャッシュフロー計算書（累計）

令和７年４月１日から令和８年３月31日　　（単位：円）

Ⅰ　業務活動によるキャッシュフロー	
当年度純利益　（△は当年度純損失）	△ 102,592,903
減価償却費	400,092,409
受贈財産の受入	26,054,869
固定資産除却費	119,694,027
引当金の増減額	14,653,218
長期前受金戻入額	△ 117,952,494
支払利息及び企業債取扱諸費	31,603,423
受取利息・配当金	－
固定資産売却益（損）	－
未収金の増減額	△ 56,622,092
未払金の増減額	19,680,168
貯蔵品（たな卸資産）の増減額	679,857
前払費用の増減額	－
前払金の増減額	29,480,000
前受金の増減額	－
預り金の増減額	△ 2,867,445
小計	361,903,037
利息及び配当金の受取額	－
利息の支払額	△ 31,603,423
仮払消費税及び地方消費税	－
仮受消費税及び地方消費税	－
消費税等支払額（還付額）	△ 3,173,100
業務活動によるキャッシュフロー	327,126,514
Ⅱ　投資活動によるキャッシュフロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 683,671,141

有形固定資産の売却による収入	－
無形固定資産の取得による支出	－
無形固定資産の売却による収入	－
投資有価証券の取得による支出	5,250
投資有価証券の売却による収入	－
国庫補助金等による収入	－
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	11,909,425
補助金等の消費税等精算	△ 1,078,087
補助金等の返還	－
投資活動によるキャッシュフロー	△ 672,834,553
Ⅲ　財務活動によるキャッシュフロー	
他会計借入金による収入	－
他会計借入金の返済による支出	－
企業債による収入	447,300,000
企業債の償還による支出	△ 248,857,303
他会計等からの出資による収入	52,523,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	－
財務活動によるキャッシュフロー	250,965,697
Ⅳ　資金に係る換算差額	－
Ⅴ　資金増加額（又は減少額）	△ 94,742,342
Ⅵ　資金期首残高	1,121,694,487
Ⅶ　資金期末残高	1,026,952,145

収　益　費　用　明　細　書

（消費税及び地方消費税抜き　単位 円）

款	項	目	節	金　額	備　考
水道事業収益				2,225,091,998	
	営業収益			1,542,130,019	
		給水収益		1,531,277,920	
			水道料金	1,531,277,920	
		その他営業収益		10,852,099	
			手数料	3,910,300	
			関係市負担金	3,149,222	
			雑収益	3,792,577	
	営業外収益			667,179,244	
		加入者負担金		23,210,000	
			加入者負担金	23,210,000	
		関係市補助金		277,134,000	
			関係市補助金	277,134,000	
		県補助金		257,179,000	
			県補助金	257,179,000	
		長期前受金戻入益		102,512,641	
			長期前受金戻入益	102,512,641	
		引当金戻入益		3,313,065	
			貸倒引当金戻入益	3,313,065	
		雑収益		3,830,538	
			その他雑収益	3,830,538	実収入額　3,791,092
	特別利益			15,782,735	
		過年度損益修正益		15,440,735	
			過年度損益修正益	15,440,735	
		その他特別利益		342,000	
			その他特別利益	342,000	実収入額　342,000

款	項	目	節	金　　額	備　　考
水道事業費用				2,327,684,901	
	営業費用			2,254,950,786	
		原水及び浄水費		1,321,422,590	
			給料	38,555,477	予算額　41,590,000
			手当	14,347,310	予算額　15,627,833
			賞与引当金繰入額	3,820,719	
			法定福利費	6,734,702	予算額　64,734,702
			旅費	3,055	
			備消品費	714,157	
			燃料費	692,110	
			光熱水費	502,156	
			通信運搬費	1,433,133	
			委託料	128,053,155	
			手数料	124,347	
			賃借料	3,144,645	
			修繕費	45,380,790	
			動力費	39,547,110	
			薬品費	45,120,900	
			材料費	3,989,139	
			厚生費	57,216	
			保険料	281,811	
			受水費	988,880,958	
			公課費	39,700	
		配水及び給水費		168,323,820	
			給料	27,000,000	予算額　27,000,000
			手当	12,026,265	予算額　12,057,144
			賞与引当金繰入額	4,505,101	
			法定福利費	7,497,444	予算額　7,494,444

款	項	目	節	金　　額	備　　考
			旅費	32,222	
			備消品費	69,090	
			燃料費	442,851	
			光熱水費	138,096	
			通信運搬費	183,302	
			委託料	29,002,021	
			手数料	121,600	
			賃借料	2,086,234	
			修繕費	71,837,217	
			路面復旧費	8,484,800	
			動力費	3,586,171	
			材料費	1,099,868	
			保険料	142,655	
			公課費	63,600	
			雑費	5,283	
		総係費		222,722,420	
			給料	55,131,020	予算額　55,835,000
			手当	23,189,782	予算額　24,229,000
			賞与引当金繰入額	10,577,916	
			報酬	486,700	予算額　599,000
			法定福利費	15,926,226	予算額　15,941,877
			旅費	17,348	
			退職給付費	10,517,000	
			被服費	331,946	
			備消品費	3,109,297	
			燃料費	37,857	
			印刷製本費	221,160	
			通信運搬費	5,798,980	

款	項	目	節	金　　額	備　　考
			委託料	74,835,546	
			手数料	5,209,118	
			賃借料	5,754,803	
			修繕費	152,365	
			研修費	43,000	
			保険料	1,163,309	
			会費負担金	9,401,256	
			交際費	22,546	予算額　50,000
			貸倒損失	13,200	
			貸倒引当金繰入額	782,045	
		減価償却費		400,092,409	
			有形固定資産減価償却費	400,092,409	
		資産減耗費		142,389,547	
			固定資産除却費	142,104,027	実支出額　22,410,000
			たな卸資産減耗費	285,520	
	営業外費用			66,143,798	
		支払利息及び企業債取扱諸費		31,603,423	
			企業債利息	31,603,423	
		雑支出		34,540,375	
			その他雑支出	34,540,375	実支出額　1,000,000
	特別損失			6,590,317	
		過年度損益修正損		6,590,317	
			過年度損益修正損	6,590,317	実支出額　632,583

固　定　資　産　明　細　書

(1)　有形固定資産明細書

（単位　円）

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	1,034,383,096	10,088,596	68,547,174	975,924,518	0	0	0	975,924,518	
建物	271,369,631	0	14,239,932	257,129,699	3,649,661	9,249,251	176,929,474	80,200,225	
建物附属設備	8,559,100	0	1,952,500	6,606,600	143,016	1,477,592	5,456,598	1,150,002	
構築物	19,526,179,575	423,652,714	98,451,181	19,851,381,108	329,329,141	88,796,577	11,076,526,072	8,774,855,036	
機械及び装置	3,587,448,581	174,533,443	198,380,101	3,563,601,923	51,994,418	166,030,635	2,820,375,692	743,226,231	
車両運搬具	21,106,452	944,322	581,481	21,469,293	523,834	552,407	18,498,016	2,971,277	
船舶	725,000	0	0	725,000	0	0	688,750	36,250	
工具、器具及び備品	226,356,115	103,871,800	39,022,919	291,204,996	14,452,339	35,591,290	127,244,788	163,960,208	
建設仮勘定	145,655,611	36,843,093	68,182,611	114,316,093	0	0	0	114,316,093	
計	24,821,783,161	749,933,968	489,357,899	25,082,359,230	400,092,409	301,697,752	14,225,719,390	10,856,639,840	

(2)　無形固定資産明細書

（単位　円）

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
施設利用権	664,800	0	216,491	0	448,309	
計	664,800	0	216,491	0	448,309	

(3)　投資その他の資産明細書

（単位　円）

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
その他投資	111,770	5,990	11,240	0	106,520	
計	111,770	5,990	11,240	0	106,520	

企 業 債 明 細 書

（単位 円）

No.	種別	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
				当年度償還高	償還高累計				
1	平成６年度政府企業債	平 07.09.25	78,500,000	2,268,435	78,500,000	0	3.250%	令 7. 9	
2	平成７年度政府企業債	平 08.03.14	7,800,000	442,653	7,800,000	0	3.150%	令 8. 3	
3	平成７年度政府企業債	平 08.06.28	217,200,000	12,643,383	217,200,000	0	3.400%	令 8. 3	
4	平成８年度政府企業債	平 09.03.25	1,800,000	95,824	1,701,475	98,525	2.800%	令 9. 3	
5	平成８年度政府企業債	平 09.03.25	50,400,000	2,683,059	47,641,290	2,758,710	2.800%	令 9. 3	
6	平成６年度政府企業債	平 10.03.01	275,000,000	0	275,000,000	0	4.650%	令 7. 3	
7	平成７年度政府企業債	平 10.03.25	810,000,000	45,034,999	786,957,626	23,042,374	3.100%	令 8. 9	
8	平成８年度政府企業債	平 10.03.25	60,000,000	3,164,042	56,749,953	3,250,047	2.700%	令 9. 3	
9	平成８年度政府企業債	平 10.03.25	45,000,000	2,373,031	42,562,465	2,437,535	2.700%	令 9. 3	
10	平成９年度政府企業債	平 10.03.25	6,000,000	292,429	5,396,491	603,509	2.100%	令 10. 3	
11	平成９年度政府企業債	平 10.03.25	66,000,000	3,216,723	59,361,404	6,638,596	2.100%	令 10. 3	
12	平成９年度政府企業債	平 10.03.25	42,000,000	2,047,005	37,775,439	4,224,561	2.100%	令 10. 3	
13	平成９年度政府企業債	平 10.03.25	20,400,000	994,260	18,348,071	2,051,929	2.100%	令 10. 3	
14	平成９年度政府企業債	平 10.03.25	10,200,000	497,130	9,174,034	1,025,966	2.100%	令 10. 3	
15	平成９年度公庫企業債	平 10.03.25	1,000,000	54,731	1,000,000	0	2.200%	令 8. 3	
16	平成９年度公庫企業債	平 10.03.25	3,000,000	163,379	3,000,000	0	2.150%	令 8. 3	
17	平成９年度公庫企業債	平 10.03.25	11,000,000	602,041	11,000,000	0	2.200%	令 8. 3	
18	平成９年度公庫企業債	平 10.03.25	33,000,000	1,797,164	33,000,000	0	2.150%	令 8. 3	
19	平成９年度公庫企業債	平 10.04.01	5,100,000	277,743	5,100,000	0	2.150%	令 8. 3	
20	平成９年度公庫企業債	平 10.04.01	10,200,000	555,487	10,200,000	0	2.150%	令 8. 3	
21	平成９年度公庫企業債	平 10.04.01	21,000,000	1,143,650	21,000,000	0	2.150%	令 8. 3	
22	平成９年度公庫企業債	平 10.04.01	1,700,000	93,043	1,700,000	0	2.200%	令 8. 3	
23	平成９年度公庫企業債	平 10.04.01	3,400,000	186,086	3,400,000	0	2.200%	令 8. 3	
24	平成９年度公庫企業債	平 10.04.01	7,000,000	383,117	7,000,000	0	2.200%	令 8. 3	
25	平成10年度政府企業債	平 11.03.25	62,000,000	2,959,299	52,741,973	9,258,027	2.100%	令 11. 3	
26	平成10年度公庫企業債	平 11.03.30	200,000	10,614	189,162	10,838	2.100%	令 9. 3	
27	平成10年度公庫企業債	平 11.03.30	100,000	5,307	94,581	5,419	2.100%	令 9. 3	
28	平成10年度政府企業債	平 12.01.31	121,700,000	5,706,255	100,809,632	20,890,368	2.000%	令 11. 9	
29	平成11年度政府企業債	平 12.03.24	50,300,000	2,335,109	40,480,676	9,819,324	2.000%	令 12. 3	
30	平成11年度政府企業債	平 12.03.24	96,000,000	4,456,670	77,259,341	18,740,659	2.000%	令 12. 3	

（単位 円）

No.	種別	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
				当年度償還高	償還高累計				
31	平成11年度政府企業債	平 12.03.24	38,400,000	1,782,669	30,903,738	7,496,262	2.000%	令 12. 3	
32	平成12年度政府企業債	平 13.03.16	27,000,000	1,199,519	20,707,101	6,292,899	1.600%	令 13. 3	
33	平成12年度政府企業債	平 13.03.16	56,000,000	2,487,892	42,948,061	13,051,939	1.600%	令 13. 3	
34	平成12年度政府企業債	平 13.07.13	48,000,000	2,158,528	36,607,625	11,392,375	1.800%	令 13. 3	
35	平成13年度政府企業債	平 14.03.15	79,000,000	3,558,842	55,931,399	23,068,601	2.200%	令 14. 3	
36	平成13年度政府企業債	平 14.03.25	55,000,000	2,477,675	38,939,582	16,060,418	2.200%	令 14. 3	
37	平成13年度政府企業債	平 14.03.25	12,000,000	540,583	8,495,909	3,504,091	2.200%	令 14. 3	
38	平成14年度政府企業債	平 15.03.25	36,000,000	1,523,096	24,812,490	11,187,510	1.200%	令 15. 3	
39	平成14年度政府企業債	平 15.03.25	10,400,000	440,006	7,168,052	3,231,948	1.200%	令 15. 3	
40	平成15年度政府企業債	平 16.03.25	30,800,000	1,320,441	19,234,811	11,565,189	2.000%	令 16. 3	
41	平成15年度政府企業債	平 16.03.25	64,400,000	2,760,922	40,218,242	24,181,758	2.000%	令 16. 3	
42	平成16年度公庫企業債	平 17.03.30	28,900,000	1,353,004	18,594,563	10,305,437	2.100%	令 15. 3	
43	平成16年度公庫企業債	平 17.03.30	61,700,000	2,888,592	39,698,427	22,001,573	2.100%	令 15. 3	
44	平成17年度公庫企業債	平 18.03.30	18,800,000	860,163	11,266,190	7,533,810	2.000%	令 16. 3	借換債(前6.65%)
45	平成17年度公庫企業債	平 18.03.30	27,200,000	1,244,492	16,300,020	10,899,980	2.000%	令 16. 3	
46	平成18年度政府企業債	平 19.03.26	50,200,000	2,027,308	24,866,488	25,333,512	2.100%	令 19. 3	
47	平成19年度政府企業債	平 20.03.25	6,900,000	272,893	3,139,250	3,760,750	2.100%	令 20. 3	
48	平成19年度政府企業債	平 20.03.25	28,400,000	1,123,212	12,920,970	15,479,030	2.100%	令 20. 3	借換債(前5.60%)
49	平成20年度政府企業債	平 21.03.25	20,400,000	793,318	8,597,730	11,802,270	1.900%	令 21. 3	
50	平成20年度政府企業債	平 21.03.25	82,200,000	3,196,604	34,643,791	47,556,209	1.900%	令 21. 3	
51	平成21年度政府企業債	平 22.03.25	41,700,000	1,581,737	15,707,638	25,992,362	2.100%	令 22. 3	
52	平成21年度政府企業債	平 22.03.25	35,300,000	1,338,975	13,296,873	22,003,127	2.100%	令 22. 3	
53	平成22年度機構企業債	平 23.03.30	15,500,000	580,394	5,338,348	10,161,652	1.900%	令 23. 3	
54	平成22年度機構企業債	平 23.03.30	29,800,000	1,115,855	10,263,404	19,536,596	1.900%	令 23. 3	
55	平成22年度機構企業債	平 23.06.29	9,900,000	370,704	3,409,655	6,490,345	1.900%	令 23. 3	
56	平成23年度機構企業債	平 24.03.29	2,000,000	74,208	624,745	1,375,255	1.700%	令 23. 3	
57	平成23年度機構企業債	平 24.03.29	108,300,000	4,018,374	33,829,871	74,470,129	1.700%	令 23. 3	
58	平成23年度機構企業債	平 24.12.27	42,700,000	1,579,353	12,655,272	30,044,728	1.600%	令 24. 9	
59	平成24年度機構企業債	平 25.03.28	68,000,000	2,509,572	19,064,646	48,935,354	1.700%	令 25. 3	
60	平成24年度機構企業債	平 25.03.28	12,900,000	476,081	3,616,675	9,283,325	1.500%	令 25. 3	
61	平成24年度機構企業債	平 26.03.27	16,000,000	585,640	3,932,974	12,067,026	1.400%	令 26. 3	

（単位 円）

No.	種別	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
				当年度償還高	償還高累計				
62	平成25年度機構企業債	平 26.03.27	136,900,000	5,010,883	33,651,508	103,248,492	1.400%	令 26. 3	
63	平成25年度機構企業債	平 26.04.24	42,100,000	1,540,965	10,348,637	31,751,363	1.400%	令 26. 3	
64	平成26年度機構企業債	平 27.03.26	43,200,000	1,583,277	9,221,655	33,978,345	0.900%	令 27. 3	
65	平成26年度機構企業債	平 27.04.02	4,400,000	161,260	939,244	3,460,756	1.200%	令 27. 3	
66	平成26年度機構企業債	平 27.07.30	58,600,000	2,147,686	12,509,006	46,090,994	1.200%	令 27. 3	
67	平成26年度機構企業債	平 27.11.05	30,600,000	1,123,808	6,031,139	24,568,861	1.100%	令 27. 9	
68	平成26年度機構企業債	平 28.03.30	42,700,000	4,289,236	42,700,000	0	0.100%	令 8. 3	
69	平成27年度機構企業債	平 28.03.30	23,500,000	2,360,586	23,500,000	0	0.100%	令 8. 3	
70	平成27年度機構企業債	平 28.03.30	62,800,000	2,412,059	11,940,741	50,859,259	0.500%	令 28. 3	
71	平成27年度機構企業債	平 28.04.27	62,700,000	6,298,246	62,700,000	0	0.100%	令 8. 3	
72	平成27年度機構企業債	平 28.04.27	70,700,000	2,760,341	13,719,326	56,980,674	0.300%	令 28. 3	
73	平成27年度機構企業債	平 28.07.28	17,000,000	674,565	3,366,095	13,633,905	0.100%	令 28. 3	
74	平成28年度機構企業債	平 29.3.30	6,700,000	670,235	6,029,699	670,301	0.010%	令 9. 3	
75	平成28年度機構企業債	平 29.3.30	45,800,000	1,734,217	6,874,964	38,925,036	0.600%	令 29. 3	
76	平成28年度機構企業債	平 29.5.10	13,700,000	1,370,480	12,329,384	1,370,616	0.010%	令 9. 3	
77	平成28年度機構企業債	平 29.5.10	95,100,000	3,600,962	14,275,307	80,824,693	0.600%	令 29. 3	
78	平成28年度機構企業債	平 29.5.10	22,300,000	844,389	3,347,416	18,952,584	0.600%	令 29. 3	
79	平成28年度機構企業債	平 29.7.27	36,400,000	3,641,275	32,758,361	3,641,639	0.010%	令 9. 3	
80	平成28年度機構企業債	平 29.9.28	18,300,000	697,631	2,426,545	15,873,455	0.500%	令 29. 9	
81	平成29年度機構企業債	平 30.3.29	2,200,000	220,055	1,759,824	440,176	0.010%	令 10. 3	
82	平成29年度機構企業債	平 30.3.29	37,500,000	1,411,456	4,209,126	33,290,874	0.600%	令 30. 3	
83	平成29年度機構企業債	平 30.5.24	33,500,000	3,350,838	26,797,320	6,702,680	0.010%	令 10. 3	
84	平成29年度機構企業債	平 30.5.24	114,600,000	4,357,882	13,008,630	101,591,370	0.500%	令 30. 3	
85	平成29年度機構企業債	平 30.9.27	20,600,000	773,041	1,923,953	18,676,047	0.500%	令 30. 3	
86	平成30年度機構企業債	令 01.05.27	43,500,000	4,350,261	30,448,173	13,051,827	0.004%	令 11.3	
87	平成30年度機構企業債	令 01.05.27	138,600,000	5,303,384	10,585,617	128,014,383	0.400%	令 31. 3	
88	平成30年度機構企業債	令 01.05.27	16,700,000	639,008	1,275,468	15,424,532	0.400%	令 31. 3	
89	平成31年度機構企業債	令 02.03.30	25,500,000	2,550,038	15,299,082	10,200,918	0.003%	令 12. 3	
90	平成31年度機構企業債	令 02.03.30	16,500,000	636,531	636,531	15,863,469	0.300%	令 32. 3	
91	平成31年度機構企業債	令 02.06.04	37,000,000	3,700,092	22,197,780	14,802,220	0.005%	令 12. 3	
92	平成31年度機構企業債	令 02.06.04	93,400,000	3,603,152	3,603,152	89,796,848	0.300%	令 32. 3	

（単位 円）

No.	種別	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
				当年度償還高	償還高累計				
93	平成31年度機構企業債	令 02.12.24	25,900,000	493,049	493,049	25,406,951	0.400%	令 32. 9	
94	令和2年度機構企業債	令 03.03.30	9,900,000	989,801	4,945,051	4,954,949	0.040%	令 13. 3	
95	令和2年度機構企業債	令 03.03.30	5,400,000	0	0	5,400,000	0.500%	令 33. 3	
96	令和2年度機構企業債	令 03.06.03	1,900,000	189,981	949,525	950,475	0.200%	令 13. 3	
97	令和2年度機構企業債	令 03.06.03	4,600,000	0	0	4,600,000	0.500%	令 33. 3	
98	令和2年度機構企業債	令 03.06.03	109,200,000	0	0	109,200,000	0.500%	令 33. 3	
99	令和2年度機構企業債	令 03.08.26	5,000,000	0	0	5,000,000	0.400%	令 33. 3	
100	令和3年度政府企業債	令 04.03.25	7,700,000	0	0	7,700,000	0.700%	令 34. 3	
101	令和3年度機構企業債	令 04.06.02	26,100,000	2,602,143	10,377,434	15,722,566	0.200%	令 34. 3	
102	令和3年度機構企業債	令 04.06.02	102,500,000	0	0	102,500,000	0.800%	令 34. 3	
103	令和3年度機構企業債	令 04.09.29	21,700,000	0	0	21,700,000	0.900%	令 34. 9	
104	令和4年度政府企業債	令 05.03.27	10,000,000	989,995	2,958,156	7,041,844	0.400%	令 15. 3	
105	令和4年度機構企業債	令 05.03.30	62,900,000	6,227,065	18,606,794	44,293,206	0.400%	令 15. 3	
106	令和4年度民間金融機関企業債	令 05.03.30	800,000	80,000	240,000	560,000	0.800%	令 15. 3	
107	令和4年度機構企業債	令 05.06.01	126,100,000	0	0	126,100,000	1.100%	令 15. 3	
108	令和4年度民間金融機関企業債	令 05.06.30	9,400,000	940,000	2,820,000	6,580,000	0.800%	令 15. 3	
109	令和5年度民間金融機関企業債	令 05.12.15	14,200,000	1,420,000	3,550,000	10,650,000	0.980%	令 15. 9	
110	令和5年度民間金融機関企業債	令 06.3.15	83,000,000	8,300,000	16,600,000	66,400,000	0.980%	令 15. 9	
111	令和5年度政府企業債	令 06.03.25	2,000,000	196,515	392,051	1,607,949	0.980%	令 15. 9	
112	令和5年度機構企業債	令 06.03.28	6,000,000	589,544	1,176,151	4,823,849	0.980%	令 15. 9	
113	令和5年度機構企業債	令 06.03.28	1,300,000	0	0	1,300,000	0.980%	令 15. 9	
114	令和5年度機構企業債	令 06.03.28	97,200,000	0	0	97,200,000	0.980%	令 15. 9	
115	令和5年度民間金融機関企業債	令 06.07.31	19,800,000	1,980,000	3,960,000	15,840,000	0.800%	令 16. 3	
116	令和5年度機構企業債	令 07.01.30	17,400,000	1,678,051	2,511,443	14,888,557	0.900%	令 16. 9	
117	令和5年度機構企業債	令 07.01.30	5,000,000	0	0	5,000,000	1.900%	令 36.9	
118	令和6年度民間金融機関企業債	令 07.03.18	27,900,000	2,790,000	2,790,000	25,110,000	1.100%	令 17. 3	
119	令和6年度機構企業債	令 07.03.27	144,300,000	0	0	144,300,000	2.100%	令 37. 3	
120	令和6年度機構企業債	令 07.03.27	4,700,000	0	0	4,700,000	2.100%	令 37. 3	
121	令和6年度機構企業債	令 07.11.06	60,100,000	0	0	60,100,000	2.700%	令 37. 9	
122	令和6年度民間金融機関企業債	令 07.12.05	17,000,000	850,000	850,000	16,150,000	1.510%	令 17. 9	
123	令和7年度民間金融機関企業債	令 08.03.18	130,500,000	0	0	130,500,000	1.910%	令 18. 3	

（単位 円）

No.	種別	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
				当年度償還高	償還高累計				
124	令和7年度機構企業債	令 08.03.30	188,700,000	0	0	188,700,000	3.000%	令 38. 3	
125	令和7年度機構企業債	令 08.03.30	51,000,000	0	0	51,000,000	1.800%	令 18. 3	
	計		6,093,100,000	248,857,303	3,143,511,490	2,949,588,510			

資　本　収　支　明　細　書

（消費税及び地方消費税込　単位 円）

款	項	目	節	金　額	備　考
資本的収入				511,732,425	
	企業債			447,300,000	
		企業債		447,300,000	
			企業債	447,300,000	
	出資金			52,523,000	
		関係市出資金		52,523,000	
			関係市出資金	52,523,000	
	負担金			11,909,425	
		負担金		11,909,425	
			工事負担金	2,074,600	
			消火栓設置費負担金	9,834,825	

款	項	目	節	金　　額	備　　考
資本的支出				962,354,004	
	建設改良費			713,496,701	
		改良事業費		713,496,701	
			給料	15,772,800	予算額　15,963,000
			手当	8,936,601	予算額　9,351,000
			法定福利費	4,923,431	予算額　4,988,000
			備消品費	34,210	
			燃料費	91,970	
			通信運搬費	20,898	
			委託料	89,063,700	
			修繕費	145,458	
			工事請負費	582,171,700	
			保険料	46,115	
			会費負担金	5,004	
			公課費	8,200	
			量水器費	505,290	
			工具器具及び備品購入費	10,726,980	
			車両運搬具購入費	1,044,344	
	企業債償還金			248,857,303	
		企業債償還金		248,857,303	
			企業債償還金	248,857,303	

貯　蔵　品　明　細　書

種　類	名　称	形　状　・　寸　法	数　量	金　額
材　料	塩ビ管	口径　16mm ～ 200mm	37 本	105,883 円
	ゴム輪受口塩ビ管	口径　50mm ～ 150mm	95 本	711,495 円
	塩ビ管継手	口径　13mm ～ 100mm	1,752 個	625,860 円
	ゴム輪受口塩ビ管継手	口径　50mm ～ 150mm	108 個	787,068 円
	鋼管継手	口径　13mm ～ 50mm	225 個	512,778 円
	鋳鉄継手	口径　40mm ～ 350mm	326 個	7,531,631 円
	バルブ	口径　13mm ～ 200mm	129 個	1,610,590 円
	給水栓(分水栓・止水栓等)	口径　13mm ～ 350mm用	403 個	2,397,076 円
	ボックス(仕切弁筐・量水器筐・消火栓筐)	直径　100mm ～ 600mm外	59 個	985,533 円
	鋳鉄管	口径　75mm ～ 350mm	29 本	749,330 円
	鋳鉄管継手	口径　75mm ～ 350mm	132 個	1,197,088 円
	その他管材	口径　13mm ～ 200mm	42 個	392,226 円
	小　計			17,606,558 円
量　水　器	給水用メーター	口径　13mm	195 個	442,650 円
	給水用メーター	口径　20mm	26 個	95,940 円
	給水用メーター	口径　25mm	6 個	27,990 円
	給水用メーター	口径　30mm	2 個	18,800 円
	給水用メーター	口径　40mm	1 個	12,800 円
	給水用メーター	口径　50mm	3 個	47,000 円
	小　計			645,180 円
合　計				18,251,738 円

自　己　資　本　金　明　細　書

年度	固有資本金			繰入資本金			組入資本金		
	館山市	南房総市	計	館山市	南房総市	計	減債積立金	建設改良積立金	計
昭和39年度	2,029,000	869,000	2,898,000						
昭和40年度	7,228,000	3,097,000	10,325,000						
昭和41年度	28,070,000	12,030,000	40,100,000						
昭和42年度	30,000,000	12,900,000	42,900,000						
昭和43年度				11,200,000	4,800,000	16,000,000			
昭和44年度				6,440,000	2,760,000	9,200,000			
昭和45年度				3,500,000	1,500,000	5,000,000			
昭和46年度				7,813,400	3,348,600	11,162,000			
昭和47年度				7,208,600	3,089,400	10,298,000			
昭和48年度				4,361,000	1,869,000	6,230,000			
昭和49年度				21,732,200	9,313,800	31,046,000			
昭和50年度				13,713,700	5,877,300	19,591,000			
昭和51年度				7,308,000	3,132,000	10,440,000			
昭和52年度				11,403,700	4,887,300	16,291,000			
昭和53年度				0	0	0			
昭和54年度				15,299,200	6,556,800	21,856,000			
昭和55年度				14,581,000	11,044,000	25,625,000			
昭和56年度				13,704,000	9,119,000	22,823,000			
昭和57年度				6,576,000	4,230,000	10,806,000		29,831,000	29,831,000
昭和58年度				6,189,000	4,018,000	10,207,000		28,542,000	28,542,000
昭和59年度				20,387,000	13,351,000	33,738,000	5,300,000		5,300,000
昭和60年度				31,335,000	21,111,000	52,446,000			
昭和61年度				46,750,000	30,634,000	77,384,000			

年度	固有資本金			繰入資本金			組入資本金		
	館山市	南房総市	計	館山市	南房総市	計	減債積立金	建設改良積立金	計
昭和62年度				74,402,000	48,521,000	122,923,000			
昭和63年度				65,227,000	42,342,000	107,569,000			
平成元年度				40,771,000	24,556,000	65,327,000			
平成 2年度				45,290,000	29,677,000	74,967,000			
平成 3年度				7,057,000	4,633,000	11,690,000			
平成 4年度				10,857,000	7,887,000	18,744,000			
平成 5年度				79,646,000	61,054,000	140,700,000			
平成 6年度				46,872,000	37,128,000	84,000,000			
平成 7年度				120,688,000	95,212,000	215,900,000			
平成 8年度				4,606,000	3,694,000	8,300,000			
平成 9年度				16,538,000	13,315,000	29,853,000			
平成10年度	59,552,860		59,552,860	2,259,671,000	24,854,000	2,284,525,000	335,727,901	32,746,629	368,474,530
平成11年度				23,790,000	4,821,000	28,611,000			
平成12年度				44,631,000	9,309,000	53,940,000			
平成13年度				42,377,000	8,701,000	51,078,000			
平成14年度				3,296,000		3,296,000			
平成15年度				3,530,000		3,530,000			
平成16年度				2,631,000		2,631,000			
平成17年度				745,000		745,000			
平成18年度									
平成19年度									
平成20年度				17,757,000	3,891,000	21,648,000			
平成21年度				19,689,000	4,412,000	24,101,000			
平成22年度				11,589,000	2,501,000	14,090,000			
平成23年度				1,903,000	410,000	2,313,000			

年度	固有資本金			繰入資本金			組入資本金		
	館山市	南房総市	計	館山市	南房総市	計	減債積立金	建設改良積立金	計
平成24年度				16,754,000	3,628,000	20,382,000			
平成25年度				34,365,000	7,328,000	41,693,000	182,263,000		182,263,000
平成26年度							5,295,244		5,295,244
平成27年度				14,360,000	3,072,000	17,432,000	6,249,180		6,249,180
平成28年度				12,595,000	2,741,000	15,336,000			
平成29年度				20,886,000	4,490,000	25,376,000	71,761,979		71,761,979
平成30年度				14,262,000	3,089,000	17,351,000	84,293,218		84,293,218
令和元年度				69,725,000	15,352,000	85,077,000			
令和2年度				16,710,000	3,637,000	20,347,000	18,889,203		18,889,203
令和3年度				16,354,000	3,582,000	19,936,000			
令和4年度				31,148,000	6,741,000	37,889,000			
令和5年度				15,078,000	3,250,000	18,328,000	48,277,299		48,277,299
令和6年度						0	12,424,576		12,424,576
令和7年度		10,088,596	10,088,596	43,038,000	9,485,000	52,523,000			0
計	126,879,860	38,984,596	165,864,456	3,498,339,800	633,954,200	4,132,294,000	770,481,600	91,119,629	861,601,229

注:平成10年度における固有資本金 59,552,860円, 繰入資本金のうち 2,144,328,000円及び組入資本金 368,474,530円は, 館山市水道事業からの承継分